

施策番号	施策名	取り組みを進める上での視点	
		こどもの視点	大人の視点
1-1	母子保健の充実		●妊娠・出産・育児に関する正しい知識を持ち、親としての役割や責任についての理解を深めます。
1-2	育児支援の充実		●育児支援制度や子育てに関する政策に関心を持ち、家族のサポート体制を整えながら、子どもに対する愛情を注ぎます。
2-1	保育の充実	・友達と仲良く過ごす ・みんなで遊ぶ ・お遊戯会をがんばる ・ジャングルジムで高い所にのぼることに挑戦する。	●仕事と育児を両立し、生活の質を向上させるとともに、こどもの社会性、感情、認知能力、言語スキルなどを育みます。
2-2	教育の充実	・勉強やクラブ、委員会活動を頑張る ・本をたくさん読む ・友達と仲良くする ・100マス計算がんばる	●こどもの教育に対する関心を持ち、学校や地域の教育プログラムに積極的に関わります。
2-3	多様な子育て支援の充実	・家でのお手伝いをする ・習い事を頑張る ・宿題を頑張る ・家の周りをきれいにする ・地域の交流会に参加する	●地域で子どもを見守る体制を整えるため、「地域の子どもは地域で育てる」という意識を持ちます。 ●子どもが居場所を安全に、かつ充実して利用できるようにサポートします。
2-4	からだそだて・食育の推進	・早寝早起きをする ・公園で遊ぶ ・地域のスポーツイベントに参加する ・朝ご飯をしっかり食べる ・好き嫌いをなくす ・残さず食べる ・50メートル走る ・高いところに上ることに挑戦する	●自らが健康的な食生活と運動習慣を実践することで、子どもにとって良い模範となります。
3-1	若者の修学、就労支援	・コミュニティを広げる ・求められるスキルを磨く ・必要な資格を取得する ・能力を活かす職種を知る ・勉強する ・伊賀に戻る	●若者の就学・就労支援に対する理解を深め、社会全体で支える意識を持ちます。
3-2	郷土愛の育成	・市の取り組みを知り利用する ・文化や自然に触れる ・伊賀のものを知る ・地域活動に参加する ・魅力を伝える	●地域について主体的に学ぶ機会や、地域の良さ(自然、歴史、文化など)に触れる機会、また地域の多様な年代の人と関わる機会を創出します。
4-1	ひとり親家庭への自立支援		●ひとり親家庭への自立支援制度についての理解を深め、地域で見守る意識を醸成します。
4-2	外国につながるある子どもや家庭への支援		●多文化理解を促進するため開催されるイベント等に参画し、多様性を受け入れる体制を整えます。 ●地域全体で外国人児童生徒を支える体制を整えるために、行政や教育機関と協力します。
4-3	障がいのある子どもや家庭への支援		●障がいのある子どもとその家族が参加できる交流イベントやワークショップの開催など、地域の連帯感を高めます。
4-4	困難な状況下にある子どもへの支援		●子どもやその家族が孤立しないよう、地域全体で支え合い、連帯感を高める活動を推進します。
4-5	貧困な状況下にある子どもや家庭への支援		●地域の行政機関、学校、NPO、企業、ボランティア団体が協力し、包括的な支援ネットワークを構築します。
5-1	地域や家庭における社会教育環境の整備		●地域のイベントや活動を子どもとともに体験し、地域の歴史や文化に触れる機会をつくります。
5-2	ワーク・ライフ・バランスの推進		●性別による固定的な役割分担意識を取り除き、みんなで子育てする意識を持ちます。
5-3	子育て家庭への経済的負担の軽減		●支援制度の趣旨の認識を深め、子育てのため活用します。